



議会だより

第46号

2018・4・27



第1回(3月)定例会

一般質問	2~5頁
定例会概要	5~6頁
委員会審議	7~13頁
表彰・議会のうごき	14頁

表紙：桜堂のひょうたん桜(つるぎ町貞光 柴内集落)

2日以上、平日で1日2時間、休日は3時間程度する指針を示した。背景には、成長期である中学生段階でのスポーツ障害の防止、大会等の過密日程、教員の多忙化等があるようだが、本町はどのような指針を策定するのか。ぜひ子どもファーストで臨んでいただきたい。

答弁 横野教育長

町の策定する指針は、基本的にスポーツ庁の指針とさほど変わらないと見込まれる。

毎日2時間以内の部活動と毎週2日の休養日を守ることができれば、教職員の働き方改革の一歩前進になる。生徒にとても学習時間や文化活動の時間が確保できる利点がある。

また、外部指導員などの協力もあれば、短時間で効率的な部活動が実現できることと考えている。

少子高齢化の進行は非常に難しい問題で、本町のみならず、日本全体の大きな問題となっている。このことは、家に住んでくれる次の世代がいないということでも身近に感じ取ることができる。町の財産である人たちの住む家々が、次々に空き家となっていく現実が非常に多い地域になってきた。

そこで、「二つの質問をさせていただく。一つは、本町の少子高齢化における現状と基本的な考え方をお聞きしたい。そして、もう一つは、未来

口は、平成17年町村合併時の1万1722人から、平成27年には8927人となり、高齢化率は43・3%と県下6番目の高さとなっている。さらに、出生者数は昭和63年には116人であったが、平成28年には39人と少子化が進んでいる。

このことは、人口減少・未婚化・晚婚化・経済的理由などのほか、生活形態の多様化も大きな要因となつてゐる」と考えられる。

そうした中で、本町の基

答弁 兼西町長

一点目として、本町の人には、平成17年町村合併時の1万1722人から、平成27年には8927人となり、高齢化率は43・3%と県下6番目の高さとなる。

二点目として、他の自治体に先駆けての出生祝い金の拡充や、高校卒業までの医療費の無料化を実施している。

さらに、子育て世代の定住や雇用創出のための企業誘致事業を進めることで、町民の皆様と協働することで、「終の棲家」を実感できる町を目指したいと考えている。

三点目として、近隣の市や町も同様の少子高齢化に直面している中、ご指導のとおり自治体間での協力も必要と認識している。現在、美馬市と「美馬ファミリーサポートセンター」を設立し、お互いの保育施設



佐藤千代美
議員

の本町へ人が集まるような具体的な政策を、近隣市町との協力によってできないものだろうか。また、5年後、10年後、20年後、この先ずっと本町に住み続けていただけのようないだろか。ぜひお伺いしたい。

一方で、人口減少を受けたことから、地域全体で高齢者を支える地域包括ケアの仕組みづくりを強化するほか、出産や育児にかかる家庭の負担を軽減し、希望が持てる町づくりを目指すなど、多様な人生設計に応えられる施策を推進していくことを考えている。

人口減少の現実は謙虚に受け止めしており、今後、本町をどのようにしていくかが議会や理事者側に与えられた使命と強く認識している。

そこで、生涯において、安心して暮らしていくことができるよう、社会福祉協議会などの関係組織とも連携し、高齢者の生きがいづくり活動を支援・推進している。

経済的な安定に寄与する取り組みを行っている。

心して暮らしていくことができるよう、社会福祉協議会などの関係組織とも連携し、高齢者の生きがいづくり活動を支援・推進している。

第1回つるぎ町議会

定例会の概要

機能を補完する形で、行政区を越えた支援により、子育て不安の解消を図つているところだ。

今後も、近隣の市や町と状況に即した連携を図りながら、取り組んでまいりたいので、ご理解ご支援をお願い申し上げる。

(1) 町長提出案件

議案第1号 つるぎ町学校教育施設整備基金条例

新制定。国庫補助事業完了後10年以上経過した建物等を有料で貸出す場合、その使用料を基金に積み立て、学校施設整備の経費に充てる。

5800円→6400円)と介護保険法の改正による文言の修正。

議案第5号 つるぎ町営土地改良事業の経費の賦課徴収に関する条例の一部を改正する条例

土地改良法の改正により、条項がずれたことによる一部改正。

認知症患者等である公営住宅入居者の収入申告義務の緩和と省令の条項のずれを改正。

措置内容を変更するもので、増設する企業を工場等立地補助金の対象から除き、また過去に居住していた者を地元雇用奨励補助金の対象から除外する割合を追加。

予算総額、前年度比8

議案第2号 つるぎ町国民健康保険税条例の全部改正する条例

平成30年度から徳島県が国民健康保険事業を統合し、運営をすることによる全部一部改正。運営委員会の名称、出産育児一時金の変更(39万円→40万4千円)等。

上程された案件は付託先の各常任委員会で十分な。

審議され、町長提出議案26件、報告1件、同意案2件、議員提出議案1件を原案どおり承認・可決しました。

議案第4号 つるぎ町介護保険条例等の一部を改正する条例

保険料の改定(基準月額

住宅設置及び管理条例の一部を改正する条例

公営住宅法改正により、

議案第7号 つるぎ町営

工事費(2期工事)3億3千円を追加補正し、総額91億2720万4千円とする。

主に学校給食センターの

整備、就業改善センターの

5 第46号

4

耐震改修事業など。

議案第14号 平成30年度
つるぎ町国民健康保険
(事業勘定)事業特別会計
予算

予算総額、前年度比3億7159万9千円減の
12億4599万円。県が責任主体となつたことによる
予算規模の減額。

事業特別会計予算

前年度比184万4千円減の2501万円。維持
管理経費の減額。

議案第15号 平成30年度
つるぎ町介護保険(事業
勘定)事業特別会計予算

予算総額、前年度比4億7159万9千円減の
12億4599万円。県が責任主体となつたことによる
予算規模の減額。

議案第16号 平成30年度
つるぎ町介護サービス事
業特別会計予算

予算総額、前年度比4億7159万9千円減の
12億4599万円。県が責任主体となつたことによる
予算規模の減額。

議案第17号 平成30年度
つるぎ町農業集落排水事
業特別会計予算

前年度比424万4千円減の1970万1千円。
公債費(利子)の減額。

議案第18号 平成30年度
つるぎ町水道事業会計予
算

予算総額、1億954万円。1645万4千円の減。水道料金の減、水
源地電気料金及び受託工事の減などが主な要因。

議案第19号 平成30年度
つるぎ町特定環境保全公
共下水道事業特別会計予
算

予算総額1億9364万6千円減。公債費の減額、
事業計画変更業務委託料、管路工事の増額。

議案第20号 平成30年度
つるぎ町後期高齢者医療
特別会計予算

予算総額、前年度比49万2千円増の9953万円。人件費等の増額。

議案第21号 平成30年度
つるぎ町病院事業会計予
算

予算総額、前年度比49万9千円増の17億4303万4千円。人件費等の増額。

議案第22号 平成30年度
つるぎ町病院事業会計予
算

予算総額、前年度比49万9千円増の17億4303万4千円。人件費等の増額。

議案第23号 町道の認定
について

予算総額、前年度比49万1千円増の1億6338万1千円。保険料

議案第24号 町道の変更
について

予算総額、前年度比49万1千円増の1億6338万1千円。保険料

議案第25号 平成29年度
つるぎ町地域拠点センタ
ー新築工事の請負契約の
変更について

予算総額、1億954万円。1645万4千円の減。水道料金の減、水
源地電気料金及び受託工事の減などが主な要因。

議案第26号 平成29年度
林道施設災害復旧事業小
谷線1号箇所2工区の請
負契約の変更について

予算総額、1億954万円。1645万4千円の減。水道料金の減、水
源地電気料金及び受託工事の減などが主な要因。

議案第27号 平成29年度
つるぎ町地域拠点センタ
ー新築工事の請負契約の
変更について

予算総額、1億954万円。1645万4千円の減。水道料金の減、水
源地電気料金及び受託工事の減などが主な要因。

納付金等の増額。

議案第28号 平成30年度
つるぎ町水道事業会計予
算

予算総額、1億954万円。1645万4千円の減。水道料金の減、水
源地電気料金及び受託工事の減などが主な要因。

議案第29号 平成29年度
つるぎ町地域拠点センタ
ー新築工事の請負契約の
変更について

予算総額、1億954万円。1645万4千円の減。水道料金の減、水
源地電気料金及び受託工事の減などが主な要因。

議案第30号 平成29年度
つるぎ町地域拠点センタ
ー新築工事の請負契約の
変更について

予算総額、1億954万円。1645万4千円の減。水道料金の減、水
源地電気料金及び受託工事の減などが主な要因。

議案第31号 平成29年度
つるぎ町地域拠点センタ
ー新築工事の請負契約の
変更について

予算総額、1億954万円。1645万4千円の減。水道料金の減、水
源地電気料金及び受託工事の減などが主な要因。

議案第32号 平成29年度
つるぎ町地域拠点センタ
ー新築工事の請負契約の
変更について

予算総額、1億954万円。1645万4千円の減。水道料金の減、水
源地電気料金及び受託工事の減などが主な要因。

同意案第1号 つるぎ町
教育長の任命について

本年4月7日で任期満了となる北室さつき委員の任命について
教育委員会委員の任命について

議案第2号 つるぎ町
教育委員会委員の任命について

の再任。

本年4月27日で任期満了となる北室さつき委員の任命について

の再任。

議案第3号 つるぎ町
教育委員会委員の任命について

了となる横野健史教育長の再任。

議案第4号 つるぎ町
教育委員会委員の任命について

了となる横野健史教育長の再任。

議案第5号 つるぎ町
教育委員会委員の任命について

了となる横野健史教育長の再任。

議案第6号 つるぎ町
教育委員会委員の任命について

了となる横野健史教育長の再任。

議案第7号 つるぎ町
教育委員会委員の任命について

了となる横野健史教育長の再任。

議案第8号 つるぎ町
教育委員会委員の任命について

了となる横野健史教育長の再任。

議案第9号 つるぎ町
教育委員会委員の任命について

了となる横野健史教育長の再任。

議案第10号 つるぎ町
教育委員会委員の任命について

了となる横野健史教育長の再任。

委員会での審議

※答弁者の職・氏名は、平成30年3月現在のものです。

議案第1号

つるぎ町学校教育施設整備基金条例

■各小中学校は、文部科学省の補助事業での施設整備だが、起債の償還は終わっているのか。休廃校になつている施設の処分には、同省の許可が必要か

答弁(古林教育委員会次長) 貴光中学校、一宇中学校体育館及び耐震工事を行つた施設を除き起債の償還が終了している。しかし、建物の耐用年数を過ぎない場合には財産処分手続きや起債残存価格の返還が生じる。

質疑(三好) ■休校で使つてない施設は何校か。全く利用しない場合は更地にしてはどうか

答弁(古林教育委員会次長) つるぎ町介護保険条例等の一部を改正する条例

質疑(谷川) つるぎ町介護保険条例等の一部を改正する条例

質疑(小坂) つるぎ町介護保険条例等の一部を改正する条例

質疑(西谷) つるぎ町介護保険条例等の一部を改正する条例

質疑(小坂) つるぎ町介護保険条例等の一部を改正する条例

質疑(森長) つるぎ町介護保険条例等の一部を改正する条例

議案第2号

つるぎ町後期高齢者医療特別会計予算

■各小中学校は、文部科学省の補助事業での施設整備だが、起債の償還は終わっているのか。休廃校になつている施設の処分には、同省の許可が必要か

答弁(古林教育委員会次長) つるぎ町後期高齢者医療特別会計予算

質疑(小坂) つるぎ町後期高齢者医療特別会計予算

質疑(谷川) つるぎ町後期高齢者医療特別会計予算

質疑(小坂) つるぎ町後期高齢者医療特別会計予算

質疑(西谷) つるぎ町後期高齢者医療特別会計予算

質疑(小坂) つるぎ町後期高齢者医療特別会計予算

質疑(小坂) つるぎ町後期高齢者医療特別会計予算

質疑(小坂) つるぎ町後期高齢者医療特別会計予算

議案第3号

つるぎ町後期高齢者医療特別会計予算

■各小中学校は、文部科学省の補助事業での施設整備だが、起債の償還は終わっているのか。休廃校になつている施設の処分には、同省の許可が必要か

答弁(古林教育委員会次長) つるぎ町後期高齢者医療特別会計予算

質疑(小坂) つるぎ町後期高齢者医療特別会計予算

質疑(谷川) つるぎ町後期高齢者医療特別会計予算

質疑(小坂) つるぎ町後期高齢者医療特別会計予算

質疑(西谷) つるぎ町後期高齢者医療特別会計予算

質疑(小坂) つるぎ町後期高齢者医療特別会計予算

質疑(小坂) つるぎ町後期高齢者医療特別会計予算

質疑(小坂) つるぎ町後期高齢者医療特別会計予算

議案第4号

つるぎ町後期高齢者医療特別会計予算

■各小中学校は、文部科学省の補助事業での施設整備だが、起債の償還は終わっているのか。休廃校になつている施設の処分には、同省の許可が必要か

答弁(古林教育委員会次長) つるぎ町後期高齢者医療特別会計予算

質疑(小坂) つるぎ町後期高齢者医療特別会計予算

質疑(谷川) つるぎ町後期高齢者医療特別会計予算

質疑(小坂) つるぎ町後期高齢者医療特別会計予算

質疑(西谷) つるぎ町後期高齢者医療特別会計予算

質疑(小坂) つるぎ町後期高齢者医療特別会計予算

質疑(小坂) つるぎ町後期高齢者医療特別会計予算

質疑(小坂) つるぎ町後期高齢者医療特別会計予算

議案第5号

つるぎ町後期高齢者医療特別会計予算

■各小中学校は、文部科学省の補助事業での施設整備だが、起債の償還は終わっているのか。休廃校になつている施設の処分には、同省の許可が必要か

答弁(古林教育委員会次長) つるぎ町後期高齢者医療特別会計予算

質疑(小坂) つるぎ町後期高齢者医療特別会計予算

質疑(谷川) つるぎ町後期高齢者医療特別会計予算

質疑(小坂) つるぎ町後期高齢者医療特別会計予算

質疑(西谷) つるぎ町後期高齢者医療特別会計予算

質疑(小坂) つるぎ町後期高齢者医療特別会計予算

質疑(小坂) つるぎ町後期高齢者医療特別会計予算

質疑(小坂) つるぎ町後期高齢者医療特別会計予算

議案第6号

つるぎ町後期高齢者医療特別会計予算

■各小中学校は、文部科学省の補助事業での施設整備だが、起債の償還は終わっているのか。休廃校になつている施設の処分には、同省の許可が必要か

答弁(古林教育委員会次長) つるぎ町後期高齢者医療特別会計予算

質疑(小坂) つるぎ町後期高齢者医療特別会計予算

質疑(谷川) つるぎ町後期高齢者医療特別会計予算

質疑(小坂) つるぎ町後期高齢者医療特別会計予算

自治功労者表彰を受賞

平成30年3月2日、徳島市で開催された第69回徳島県町村議会議長会定期総会において、徳島県町村議会議長会会長表彰式及び全国町村議会議長会会長表彰の伝達式が行われました。

本町から森長秀行副議長が、永年にわたり地域の振興発展及び住民福祉の向上に尽力した功績により表彰されました。

議員として11年以上
県町村議会議長会会長表彰



森長秀行 副議長

美馬三好郡町議会議員研修会



2月3日、美馬三好郡町議会議員研修会が東みよし町「高砂」で開催され両町の議会議員が出席しました。

研修では、中西祐介参議院議員の「平成30年 政策推進の展望」と題した有意義な講演を拝聴し、今後の議会活動に大いに参考になりました。

議会のうごき

- 2月 3日 平成29年度美馬三好郡町議会議員研修会
- 2月19日 一部事務組合議会定例会
- 2月21日 全員協議会
- 2月26日 議会運営委員会
- 3月 2日 県町村議会議長会定期総会
及び自治功労者・町村議会表彰式
- 3月 5日 第1回定例会開会本会議
" 全員協議会
- 3月 6日 文教厚生常任委員会
- 3月 7日 産業建設常任委員会
- 3月 8日 総務常任委員会
- 3月16日 第1回定例会閉会本会議
- 3月27日 新施設視察(町地域拠点センター・美馬西部消防署)
- 4月18日 議会広報編集常任委員会

※『つるぎ町議会だより』へのご意見・ご要望をお寄せください。

にし阿波の傾斜地農耕システム 世界農業遺産に認定！

平成30年3月9日、徳島県西部2市2町の傾斜地農法「にし阿波の傾斜地農耕システム」が、中四国で初めて国連食糧農業機関(FAO)の世界農業遺産に認定されました。

認定への取り組みは平成26年に始まり、昨年3月に国内候補地に選定。国内版の「日本農業遺産」にも認定されました。

県西部に古くから伝わるこの農法は、斜面を棚田や段々畑のように水平に利用するのではなく斜面のまま作物を育てる方法で、先人たちは厳しい立地条件の中、知恵と技術で工夫を凝らし受け継ぎできました。

※世界農業遺産は、伝統的な農林水産業や文化、景観、生物多様性などの観点から重要と判断した地域を認定します。